評価細目の第三者評価結果

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念·基本方針

	第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	
1-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	9. 0.
良い点/工夫されている点: ・岐阜市公立保育所の保育理念を明文化し、保護者が見やすい場所に掲示し、の方に伝えるようにしている ・保育所理念を基に保育所の目標を「生涯にわたる生きる力の育成」とし、「作る力」、「人や物と関わる力」、「言葉で伝えあう力」、「感性豊かに工夫し表現の性を明文化し掲示している	建康な心と体を
改善できる点/改善方法:	

Ⅰ-2 経営状況の把握

	第三者評価結果	
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
□		
分析されている。	(a) · b · c	
良い点/工夫されている点: ・園外研修・所長研修や「ぜんほきょう(全保協)」、「保育士会だより(全社協)」などの専門誌から情報を収集している。 ・保護者アンケートや地域との交流からニーズを把握し、職員会議等で話し合い次年度の事業計画に反映させている。		
改善できる点/改善方法:		
3 I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	@.b.c	
良い点/工夫されている点:	啦只只要加	

- ・消耗品は計画的に購入するなどコストを意識し、改善すべき課題を明確にし職員に周知している。
- ・在庫がわかるように整理整頓、在庫管理し、利用できるものは工夫して使うようにしている。
- ・ J A ぎふの協力による夏野菜・さつまいもの栽培、F C 岐阜によるサッカー教室など地域ボランティアの協力で予算の効率的執行を行っている。

Ⅰ-3 事業計画の策定

-3 争耒前回の床足		
	第三者評価結果	
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
□ I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	9.p.c	
良い点/工夫されている点: •「保育・教育の充実及び職員の資質向上」、「食育の推進」、「地域との連携の推進」、「乳幼児保育の推進」を重点にした計画を策定している。 •岐阜市公立保育所保育研究会、保育所保育指針に対応した計画を策定し、保育の質の向上を目指している。		
改善できる点/改善方法:		
□ □ -3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	@ • b • c	
良い点/工夫されている点: 「遊びこみ、遊びきる子どもをめざして」をテーマに保育の質の向上を目指し育実践計画を策定し実施している。 「地域に根ざした保育所」であることを計画化し、具体的な取り組みを策定し		
改善できる点/改善方法:		
Ⅰ-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	© 	
良い点/工夫されている点: ・前年度の反省をもとに計画を策定実施し、職員会議、保育打ち合わせの会、を行っている。実施後には、次年度に反映させるための評価・反省を行ってい		
改善できる点/改善方法:		
1-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	@.b.c	
良い点/工夫されている点: ・事業計画は、全職員には文書を配付し周知を図っている。また、職員会議等議録を回覧し押印にて確認している。 ・保護者には入所式等保護者が集まる機会で説明したり、保育所での掲示、必書で配付し周知を図っている。		
改善できる点/改善方法:		

Ⅰ-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

第三者評価結果 I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。

8	I-4-(1)-①	保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	@.b.c
• P[• 所	長は保育の中で	いる点: 基づく自己評価、保育所評価に取り組んでいる。 見直しが実践されているか確認し、必要に応じて助言指導 ついて面談を所長と行い、自己評価を実践している。	している。
改善	できる点/改善)	方法: 	
9	I-4-(1)-②	評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	@.b.c
良い点/工夫されている点: ・園内公開保育、岐阜市保育研究会での公開保育に参加し、職員間で評価・課題を検討し保育の質の向上を図っている。 ・異年齢児との交流、地域交流、食育活動等職員間で共通の課題とし、保育実践に努めている。			
改善	できる点/改善)	方法:	

評価対象 I 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

	第三者評価結果	
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10 II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	@.b.c	
良い点/工夫されている点: ・年度初めに保育方針、保育所運営について説明し、総責任者として対外的な交渉、保育に おける課題や問題解決に取り組んでいる。		
改善できる点/改善方法:		
11 Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	@.b.c	
良い点/工夫されている点: ・積極的に園外研修に参加し、遵守すべき法令を理解するように努め、会議時やレポートなどで職員に周知を図っている。 ・職場内研修において、「公務員倫理」「人権」等遵守すべき法令研修を実施し職員への周知を図っている。		
改善できる点/改善方法:		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12 I-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	@.b.c	
良い点/工夫されている点:		
9		

- ・保育の課題・問題点の解決・改善に向けて職員会議や所内研修で意見を出し合い、共通理解や助言指導をしている。
- 自己評価を行い、保育士自身の保育の見直しを定期的に行っている。
- 所長は保育室の子どもの様子や保育環境を把握し、職員からの保育に関する質問や相談には、解決に向けての具体策などを指導している。

| 13 | I-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。

9.p.c

良い点/工夫されている点:

- ・職員間でコミュケーションをとりながら、より良い職場作りをめざし、協力しながら業務が遂行できるようにしている。
- ・業務の役割分担表を作り、それぞれの職員が責任をもって取り組めるようにし、会議や面談で状況把握をし、必要に応じて改善している。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。良い点/工夫されている点:

- ・職員配置は、市の基準に従い人員が配置されている。
- 年齢別児童数、障がい児児童数、長時間児童数の状況に対応した配置を行っている。
- 子どもの状況を常に把握し、必要に応じて人員配置を行っている。
- •正規・非正規にかかわらず、職員が意欲的に職務に専念できるように助言指導している。

改善できる点/改善方法:

| 15 | I-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。

9.p.c

良い点/工夫されている点:

- ・岐阜市の人事考課マニュアルに沿って人事考課を実施している。
- ・職位に合った人事考課票を各自上半期、年間の2回記入し、所長との面談(年3回)を行い職務遂行能力、成果や貢献度等を評価している。
- ・面談上職員の意見の中で改善が必要な点は、改善策を検討・実施している。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。

| 16 | I-2-(2)-① | 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。

0.p.c

良い点/工夫されている点:

・毎月、職員の休暇取得状況を把握し、保育が円滑にできるようサポート体制を検討するなどして、積極的に休暇を取得できるようにしている。

- ・個人のプライバシーに配慮し相談しやすい雰囲気作りに努めている。
- ・ 出退勤表を確認し、職員の就業状況を把握している。

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。

(a) · b · c

良い点/工夫されている点:

- ・ 職位毎の人事考課票を基に、年3回所長は職員との面談を実施している。
- 一人一人の職員が、自己行動記録書を記入し、自己評価、人事考課につなげている。
- 面談や日々の保育の中で個々の成果を確認すると共に、課題を明確にして意識改革や意欲につなげていくよう助言している。

改善できる点/改善方法:

| I - 2 - (3) - ② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、 教育・研修が実施されている。

9.p.c

良い点/工夫されている点:

- ・職位、担当(年齢)別学習会、担当エピソード研修、他園公開保育への参加を計画的に行っている。
- ・園内公開保育、所内研修会を行い必要な知識や技術の習得ができ、各自が資質向上できるよう配慮している。

改善できる点/改善方法:

19 | Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。

9.p.c

良い点/工夫されている点:

- ・年間の職員研修計画を明示され、正規職員、会計年度任用職員の全職員が資質向上、専門性を高めるため受講している。
- 研修受講後報告書にまとめ職員会議で報告、回覧し職員間の共有が図られている。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。

| 20 | I-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成に ついて体制を整備し、積極的な取組をしている。

(a) · b · c

良い点/工夫されている点:

- ・実習生受け入れマニュアルに基づき、受け入れを行っている。
- 実習要請に対しては、積極的に受け入れ、養成校と連携をとり実施している。
- ・実習生は、事前にオリエンテーションを行い、保育所の特性を理解し、明確な目標をもって実習に取り組めるようにしている。

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

第三者評価結果 Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。 |21| | Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われてい (a) · b · c 良い点/工夫されている点: • 岐阜市のホームページ、「入所あんない」等から保育所の概要を閲覧することが出来る。 公民館、コミュニティーセンターに保育所の案内(パンフレット)を置いている。 • 第三者評価の受審、苦情・相談の体制(しくみ)等を保育所玄関に掲示し保護者や地域の 方が確認できるようにしている。 改善できる点/改善方法: 22 Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が (a) • b • c 行われている。 良い点/工夫されている点: ・年に一度、岐阜市の指導監査を受審している。指摘事項はないが常に問題意識を持ち、改 善をしていくようにしている。 改善できる点/改善方法: Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献 第三者評価結果 Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。 ┃ Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行ってい (a) · b · c る。 良い点/工夫されている点: ・JAぎふの協力で野菜の苗植え、地域の高齢者の協力を得て、野菜の苗植え、さつま芋の 収穫や「お店やさんごっこ」を一緒に行い交流を深めている。 • 地域社会福祉協議会の未満児サークルとの交流が行われている。 改善できる点/改善方法: 24 Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし (a) · b · c 体制を確立している。 良い点/工夫されている点: • ボランティア受け入れマニュアルは明文化されている。 受け入れの際は、守秘義務等必要な法令について説明し、協力を得るようにしている。 ・ボランティアの受け入れについては、職員会等で受け入れ計画を報告し周知を図っている。 改善できる点/改善方法: Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。 25 Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等と (a) · b · c の連携が適切に行われている。

- ・定期的に地域の子育て連携会議に参加し、他の保育園・幼稚園、保健センターとの情報交換を行っている。
- ・小学校、長森南地区社会福祉協議会、南保健センター、子ども・若者総合支援センター、 自治会連合会、嘱託医、恵光学園と連携をとり、情報収集、保護者への情報提供を行ってい る。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。

Q.b.c

良い点/工夫されている点:

- 長森南社会福祉協議会子育てサークルが来所し、1歳児クラスの子どもたちと一緒に遊ぶ活動を行っている。
- ・定期的に地域の子育て連携会議に参加し、地域の保育園・幼稚園、保健センターとの情報交換を行っている。

改善できる点/改善方法:

| 1-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。

@.b.c

良い点/工夫されている点:

・主任児童委員、保健師との情報交換や園庭解放、子育て相談、地域子育て支援を通して、 地域の子育てニーズの把握に努めている。

改善できる点/改善方法:

評価対象皿 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

第三者評価結果

 Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。
 ②・b・c
 良い点/工夫されている点:
 ・子どもの人権について研修を行い、「子どもの人権」、「保育士倫理要綱」を保育室に掲示し、

・子ともの人権について研修を付い、「子ともの人権」、「保育工倫理要綱」を保育室に掲示し 全職員が人権や子どもの主体性を尊重した保育を行うようにしている。

改善できる点/改善方法:

29 Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。

(a) · b · c

- 個人情報同意書を保護者から提出しもらい、全職員で把握している。
- ・虐待防止・プライバシー保護に関するマニュアルを作成し、研修等で周知徹底している。
- プール遊び 排泄時 着替え等には、カーテンや衝立を利用するなどの配慮をしている。

改善できる点/改善方法: Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。 30 Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的 (a) · b · c に提供している。 良い点/工夫されている点: ・岐阜市のホームページよりサービスの内容を閲覧することが出来る。 ・保育所の理念・目標などは、わかりやすく掲示し、保護者・見学者が確認できるようにし ている。 公民館・コミュニティーセンターに保育所の案内を置いている。 保育料や重要事項は、岐阜市の保育所入所案内に記載されている。 改善できる点/改善方法: 31 Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明 (a) • b • c している。 良い点/工夫されている点: ・入所希望者・見学者には、保育所の目標等記載した保育内容を渡し説明している。 ・入所の手続き・保育料が記載された「保育所入所案内」の説明をし理解を図っている。 ・園庭開放などで来所の際にも保育所の紹介を行っている。 改善できる点/改善方法: 32 Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応 (a) · b · c を行っている。 良い点/工夫されている点: ・岐阜市内の保育所(園)への転所の際は、児童票・個別記録表・健康調査票等の書類を送 り、サービスの継続に努めている。 ・小学校入学の際に保育児童要録を作成し、保育所から小学校へ子どもの育ちが引き継がれ ていくようにしている ・転所・就学後も相談窓口として子どもに関する問い合わせを受け入れ、継続性に配慮して いる。 改善できる点/改善方法: Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。 Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を 33 (a) • b • c 行っている。 良い点/工夫されている点: ・行事ごとのアンケート、懇談会から保護者の意見を把握して、保育の見直しや改善を行っ ている。 ・アンケート結果は、集約して職員会議で検討し、見直しや改善策を記載した報告書を保護 者に配付している。

・懇談会や日々の送迎時に保護者の意向を把握し問題がある場合は、職員間で検討し必要に応じて見直しや改善をしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

34 Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	@.b.c
良い点/工夫されている点: ・玄関に苦情解決のための仕組みを掲示している。また、意見箱と記入用紙、どのようなことでも気軽に意見を書いてもらえるようにしている。	鉛筆を設置し、
改善できる点/改善方法:	
35 Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者 等に周知している。	@.b.c
良い点/工夫されている点: ・送迎時を利用して、保護者への声かけを積極的に行い、相談しやすい雰囲気また、職員間で共通理解をし、必要に応じた個別の声かけを行っている。 ・事務室は、入りやすいように入口を開放している。相談内容によっては、係た場の設置(相談室)をしている。	
改善できる点/改善方法:	
36 Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	9.p.c
良い点/工夫されている点: ・保護者対応マニュアルを作成し保護者からの意見に対して状況に応じた対応・内容を記録し職員会議等で検討し迅速に対応し、再発防止に努めている。・意見に対する回答は、個別なこと保育所全体に関することなど内容に応じて所長が対応している。	
改善できる点/改善方法:	
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われ	ている。
37 Ⅲ-1-(5)-① 安心·安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	@.b.c
良い点/工夫されている点: ・緊急時対応マュアル・安全管理マニュアルを製作し、全職員に周知し、マニいて保育を実施している。 ・各種チェックリストで点検を行い、環境の見直し、改善を行っている。 ・事故防止や安全に対してヒヤリハット事例から、危険個所を把握し改善点で検討し安全保育ができるようにしている。 ・不審者情報は、保護者にも情報提供している。 改善できる点/改善方法:	

38 Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。

9.p.c

- ・感染症マニュアルは看護師による研修を行い職員全員周知徹底している。
- ・感染症の対応は、個人が特定されないように配慮し、保護者に情報提供している。
- ・感染症の発生状況を把握し、予防・対応等について適切な対応ができるよう研修を実施している。

改善できる点/改善方法: 39 Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織 (a) · b · c 的に行っている。 良い点/工夫されている点: ・防災マニュアルに基づき、職員体制を組んでいる。 • コドモンでの一斉メール配信と電話登録者に分け、連絡を行えるようにしている。 災害時における緊急時引き渡し票などを作成し、緊急時の対応を整備している。 各クラスの非常持ち出し袋の中身を毎月点検している。 保護者参加の避難訓練や消防署と連携した通報訓練を行っている。 ・備蓄品リストを製作し管理している。 改善できる点/改善方法: Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保 第三者評価結果 Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。 Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提 (a) · b · c 供されている。 良い点/工夫されている点: ・公立保育所保育研究会で作成したアプローチカリキュラム・年齢に沿った発達の援助とポ イントに基づき、指導計画を作成し、保育を実践している。 子どもの状況に合わせ内容を検討しながら実態に合わせて進めている。 改善できる点/改善方法: 41 Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立 (a) · b · c している。 良い点/工夫されている点: ・年案・月案・日案はそれぞれ評価を行っている。毎月 1 回提出し、必要に応じて所長・副 所長が助言指導を行い、次の保育に活かし実践している。 ・保護者アンケートや送迎時・連絡帳からの意見・要望を職員会議で検討し、反映できるよ うにしている。 改善できる点/改善方法: Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。 Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定してい 42 (a) • b • c 良い点/工夫されている点: 家庭状況調査表・生育歴・心身状況など岐阜市で統一された様式で記録している。

- 入所時面談・個人懇談・連絡帳等で保護者の要望、意向を把握し記録している。
- 作成された記録は、状況に応じて追記、変更、削除を行っている。

43 II-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	@.b.c		
良い点/工夫されている点: ・年案・月案・週案は、それぞれ評価反省を行っている。毎月1回提出し所長、副所長が確認をして必要に応じて助言指導を行い、次の保育指導案に活かし保育実践をしている。 ・保護者アンケートや送迎時、連絡帳からの意見・要望を職員会議で検討し、反映できるようにしている。			
改善できる点/改善方法:			
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。			
44Ⅲ-2-(3)-①子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、 職員間で共有化さている。	© 		
良い点/工夫されている点: ・一人ひとりの子どもの発達状況、生活状況や目標など個別指導計画・発達援助の記録に記載している。			
・定期的に所長、副所長が目を通し、記載方法や記録の着眼点を指導している。・個別の配慮事項については、職員会議等で情報を共有し、全員に周知している。			
改善できる点/改善方法:			
45 Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	9.p.c		
良い点/工夫されている点:			

- 個人情報の保護や守秘義務の遵守を会議や研修で全職員に周知している。
- ・個人情報の管理は、鍵のかかるキャビネット内に保管し、持ち出しは所長・副所長の承諾 を得るようにしている。
- ・感染症発生の際には、保護者に情報提供を行うが、個人が特定できないよう配慮している。

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象IV保育内容

Ⅳ-1 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び	@•b•c
地域の実態に応じて保育課程を編成している。	9 8 0

良い点/工夫されている点:

- 「岐阜市保育所全体的な計画」に基づいた保育の基本方針や保育目標を掲げ、子どもの発達過程や家庭の状況、地域の実態などを考慮して年案、月案、個別計画を立案し、評価反省を行い課題を次に繋げている。
- ・理念や方針、目標は見やすい所に掲示し、意識して保育にあたるようにしている。
- ・前年度の反省や地域、子どもの実態、アンケートや懇談で把握した保護者の意向を取り入れ編成している。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	@•b•c

良い点/工夫されている点:

- ・毎日の安全点検や一日2回の室温·湿度の測定を実施すると共に採光や通風に配慮し、安全で清潔、快適な環境を整えている。
- ・薬剤師による環境衛生検査を実施し、適切な環境が保たれている。
- ・砂場は、定期的に掘り起こして日光消毒を行い、清潔を保つようにしている。夜間はシートをかけ、猫等の 進入防止対策をしている。
- ・4月下旬から10月末にかけて、テントや遮光ネットを使用して日陰を作り熱中症対策を行い、快適に遊んだり、過ごしたりできるようにしている。
- 子どもの発達や興味関心に合わせた玩具や遊びの環境を子どもと一緒につくり、心地よく過ごせるようにしている。

改善できる点/改善方法:

 $\mathbb{N}-2-(2)$ 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。 $\bigcirc \bullet b \bullet c$

良い点/工夫されている点:

- 一人一人の家庭環境や発達、生活リズムを把握し、子どもの状態に合わせた保育を行っている。
- ケース会議を実施し、共通理解のもと一人一人に合わせた援助や対応がとれるようにしている。
- ・職員間で連携を取り合い、子どもの気持ちに寄り添った保育を心掛けている。また、自分の思いを言葉で表現するのが難しい場合は、思いを汲み取ったり代弁したりしながら、話しやすい雰囲気をつくり、思いを伝えられるように関わっている。

改善できる点/改善方法:

 $\mathbb{N}-2-(3)$ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を 行っている。

@ • b • c

- ・毎月実施の「なかよし会」にて生活や遊びに必要な約束や、病気の予防、基本的生活習慣について子どもたちにわかりやすく伝えている。
- 基本的生活習慣の習得にあたっては、一人一人の発達や家庭環境を考慮して援助し、子ども自ら行ったり、「できた」という喜びや達成感を味わえるようにしている。
- ・一人一人の家庭状況や発達を踏まえ、基本的生活習慣が身につくように家庭との連携をはかっている。

N-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- 年齢や興味関心に合わせた遊びの環境を子どもと一緒につくり、子どもが主体的に遊べるようにしている。
- ・友達や異年齢児との関わりの中で、ルールを守って遊ぶことや協同する気持ちが育まれるようにしている。
- ・JAや地域の方と野菜の苗植えや収穫をしたり、老人会とふれあう機会を持ったりして、地域の人との交流を大切にしている。
- ・園外散歩や園庭で遊ぶ中や畑にて、 身近な自然に触れる機会を作り、四季の変化が感じられるようにしている。

改善できる点/改善方法:

IV-2-(5) 乳児保育(○歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

9 · b · c

良い点/工夫されている点:

- 特定の保育士等との応答的で温かい関わりを大切にして、安心して過ごせるようにしている。
- ・送迎時の会話や連絡帳の活用を通して家庭との連絡を密に取り合い、子どもの発達状況や健康状態を丁寧に 把握し、共通理解のもとで一人一人に合わせた保育を行えるようにしている。
- ・子どもの発達や興味に合わせた手作り玩具を用意したり、家庭的な雰囲気の中で安全に遊べる環境を整えている。
- ・離乳食は、家庭や栄養士・調理員と連携し、一人一人に合ったものを提供している。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-2-(6) 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・子どもの「自分で」という思いを大切にしながら職員間で連携をとり、基本的生活習慣が身につくように援助している。
- ・発達や興味に合わせた玩具を用意し、自由に取り出して遊べるように配置するとともに、探索活動が十分にできるよう安全で広いスペースを作っている。
- 保育士が仲立ちとなり、友達や身の回りの人との関わりが持てるようにしている。
- ・生活や遊びの様子をドキュメンテーションや連絡帳を利用して保護者に伝えたり、連絡帳や送迎時の会話を 通して子どもの様子を伝え合い、子育ての喜びを共有できるようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

@ • b • c

- 各年齢ごとに発達に合わせた指導計画を立案し、評価反省をもとに保育内容を検討して次の保育計画作成へ とつなげている。
- ・職員会や木曜会で、子どもたちが主体的に遊べる環境を検討し、季節や子どもの関心に合わせて見直したり工夫したりして環境を整えている。
- ・異年齢(3歳以上児)で交流する場をもち、小さい子や友達への思いやりや信頼感がもてるようにし、社会性を育んでいる。
- ・送迎時の対話や日報を通して保育所での様子を伝えたり、ドキュメンテーションを掲示し、保育所での生活や遊びの内容や成長が伝わるようにしている。

Ⅳ-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・エールぎふ、幼児支援教室、医療機関等の専門機関と連携を取り、助言を受け保育にあたっている。
- ・障がい担当保育士は、研修や保育相談員の巡回指導、恵光学園での実習等に参加し知識を得ている。
- ・保護者と送迎時や連絡帳を通して、様子を伝え合ったり、年に3回の面談を基に障がい児個別指導計画を作成し、一人一人の特性に合わせた援助が行えるようにしている。
- ケース会議にて全職員が情報を共有し、統一した対応・援助が行えるようにしている。

改善できる点/改善方法:

 $\mathbb{N}-2-(9)$ それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・家庭的でゆったりとした雰囲気の中で温かい関わりを心がけ、安心して過ごせるようにしている。
- ・コーナー遊びの工夫や玩具の充実など、定期的に見直しながら、好きな遊びが楽しめるようにしている。
- ・送迎児童チェック表や延長名簿を活用して連絡事項や子どもの様子について引継ぎをし、保護者への伝達が確実に行えるようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・アプローチカリキュラムに基づいた保育を実施している。
- 小学校との交流を行い、小学校生活への見通しや期待がもてるようにしている。
- ・個別懇談や送迎時に子どもの様子を伝え合い、保護者が小学校以降の子どもの生活に見通しを持ち安心して就学を迎えられるようにしている。
- ・幼保小連携協議会への参加や保育所児童保育要録の作成を通して、就学後も連続した援助が行えるよう小学校との連携をとっている。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-3 健康管理

		第三者評価結果
№-3-(1)	子どもの健康管理を適切に行っている。	@•b•c

良い点/工夫されている点:

- 既往歴や予防接種の状況を年度初めに把握し、児童票に記載している。必要に応じて全職員に周知している。
- 毎朝受け入れ時に子どもの健康状態を把握し、異常のある時には保護者と連携をとって適切に対応している。
- ・未満児クラスでは、午睡時観察記録表(3歳未満児)を活用して午睡時の体調変化に速やかに対応できるようにしている。
- ・子どもの体調や怪我については、すぐに応急措置を行い、保護者への連絡をしてから、状況によっては看護師に相談し、病院を受診するなど対応できるようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。

9 · b · c

- ・健診【内科、歯科(各年2回)、耳鼻科、眼科、尿検査(各年1回)】を実施し、結果を児童票に記載し必要に応じて職員に周知している。保護者には健診結果を個別に伝え、治療が必要な場合は受診を促している。
- ・健診結果から保健安全計画の見直しを行い、保育に反映させている。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- 「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」「保育所食物アレルギー児の給食対応マニュアル」に基づき、医師による「保育所におけるアレルギー性疾患生活管理指導表」の指示に従い、除去を行っている。
- ・毎月、保護者、調理員、担任保育士、所長(または副所長)の四者で成分表によるアレルギー面談を実施し、 翌月のアレルギー対応の確認をしている。
- ・アレルギー児の食事は一人一人のトレーに配膳され、調理室、事務室、各クラスにおいて指差し確認を行い誤 食がないようにしている。食事中は専用の机を使用し、保育士がそばについて見守っている。
- 毎日調理室、事務室、各クラスにて食物アレルギー児給食記録表に食事の提供状況や様子等を記録している。
- アレルギー疾患や熱性痙攣等の慢性疾患の既往歴のある子に対しては、発症時の状況や対応について保護者と確認し、緊急時に備え「緊急個別対応票」を作成している。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-4 食事

		第三者評価結果
₩-4-(1)	食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	@•b•c

良い点/工夫されている点:

- 保育士も一緒に食事をとり、楽しい雰囲気の中で食べられるようにしている。
- ・以上児クラスは、ランチルームにて自由に席を選び、自分の食べたいタイミングで食べるられるようにしてい る。
- 年間食育計画を作成し栽培物の収穫や、クッキングなどを計画して食への興味関心が深まるようにしている。
- 毎週火、金曜日には給食を展示し、保護者への情報提供をしている。
- ・4つのお皿の食育ボードを使い、食に関する興味関心につなげている。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。

9 · b · c

良い点/工夫されている点:

- ・子どもの喫食状況(量、好き嫌いなど)、発達、体調を把握し、一人一人に合わせて量を加減したり、調理形態に配慮している。
- ・行事の際には、行事に応じたメニューを提供したりランチョンマットを使用したりして楽しく食事ができるように工夫している。また、その様子を情報公開して保護者にも知らせている。
- ・献立は給食検討委員会で検討され、旬の食材や地域の産物を活かした料理が味わえるようにしている。
- ・調理員の協力を得てクッキングを実施している。和食の日にちなみ年長児を対象に栄養士による「だしの話」を聞いたり、だしを味わう機会をもっている。

改善できる点/改善方法:

評価対象V 子育て支援 V-1 家庭との緊密な連携

		第三者評価結果
V-1-(1)	子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	@•b•c

- ・送迎時の会話、日報、連絡帳、ドキュメンテーションを通して日々の子どもの様子を伝え合い、保護者とのコミュニケーションを図っている。
- ・保育参観では保護者が参加し子どもとのふれあいが楽しめる内容を工夫し、子どもの成長が感じられるようにしている。また、個別懇談(年長は年2回、年中・年少は年1回、未満児は希望者のみ年1回)やクラス懇談会(年1回)を行い、子どもの成長を喜び合ったり保育の方針について理解が得られるようにしている。
- ・毎月、保育所だより・クラスだよりをコドモンにて配信し、月のねらいや行事の予定を知らせている。また、 週の予定やねらいを掲示したり、生活や遊び、行事の様子を配信・掲示して情報提供を行っている。

改善できる点/改善方法:

Ⅴ-2 保護者等の支援

		第三者評価結果
V-2-(1)	保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	@•b•c

良い点/工夫されている点:

- ・送迎時に子どもの様子を伝え合ってコミュニケーションを図り、信頼関係を築けるようにしている。
- ・保護者からの相談を随時受け付け、必要に応じて懇談を行っている。相談内容は記録をとり、必要に応じて専門機関と連携したり職員間で周知したりして適切な対応がとれるようにしている。

改善できる点/改善方法:

V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- 「児童虐待対応マニュアル」に基づいて、日頃から子どもの心身の状態や送迎時の様子を観察し、虐待の早期発見に努めている。内容について職員間で共有し、共通理解のもとで対応できるようにしている。また連絡のない欠席の場合は家庭に連絡を入れ様子を伺うようにしている。
- ・ 虐待が疑われる場合には速やかに報告し、子ども保育課、エールぎふ、岐阜県中央子ども相談センターなどと 連携して対応できる体制が整っている。

改善できる点/改善方法:

評価対象VI 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)

					第三者評価結果
VI - 1 - (1)	保育士等が主体的に保育実践の振り返り	(自己評価)	を行い、	保育実践の改	@ • b • c
善や専門性の向上に努めている。					

良い点/工夫されている点:

- 「岐阜市立保育所全体的な計画」と指導計画に基づいた保育記録の中で毎日の実践を振り返り、評価反省して 改善に努めている。
- ・園内公開保育を実施し、内容について話し合うことで保育の改善や専門性の向上につなげている。
- ・自己評価研修を実施し、保育の振り返りを行い、次のよりよい実践へとつなげている。

改善できる点/改善方法:

評価対象™ 個別サービス評価基準(岐阜独自基準)

Ⅲ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅷ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	@ • b • c

- 「不審者対応マニュアル」「不審者対応訓練計画」に基づき、毎月1回、不審者対応訓練を実施している。
- ・送迎時を除く10時~15時までは玄関を施錠し、外部からの侵入を防いでいる。また、延長保育時間も玄関を施錠し、不審者対策をしている。
- ・園内3か所に防犯カメラが設置されており、24時間体制で防犯対策をしている。さすまた、催涙スプレーを常備し緊急時に対応できるようにしている。
- ・年1回、県警たんぽぽ班による連れ去り防止教室に参加し、子どもたち自身の防犯意識が高まるようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-2 保護者とのコミュニケーション

<u> </u>		
		第三者評価結果
Ѿ-2-(1)	保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	@

良い点/工夫されている点:

- 年度初めに年間行事予定表を配布し、保護者が前もって予定を立て、保育参加しやすいようにしている。
- ・毎月の保育所たよりで行事の詳細を知らせると共に、保護者の参加が必要な行事については別途、詳細な案内を配信(配布)して周知している。
- 保育参観やクラス懇談会の資料を作成し、参加できなかった保護者にも配布するなどの配慮をしている。
- ・保育参観やオータムフェスティバル、生活発表会などの行事の際はアンケートを実施して保護者の意見を汲み 取り、保育に活かしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。

9 · b · c

良い点/工夫されている点:

- ・保護者会活動の際には場を提供し、必要に応じて所長が保護者会に参加している。
- ・保護者会との連携をとり、一緒に考えたりアドバイスできるようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

		第三者評価結果
₩-3-(1)	保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	@•b•c

良い点/工夫されている点:

- ・幼保小連携会議に参加して情報交換しながら連携を図っている。
- ・就学に向けて保育所児童保育要録を作成し、各小学校に送付している。
- 年長児の保護者に就学前健診の日程を知らせ、全員が受診できるようにしている。
- 年長児は小学校との交流会に参加している。
- ・就学前に各小学校と懇談している。